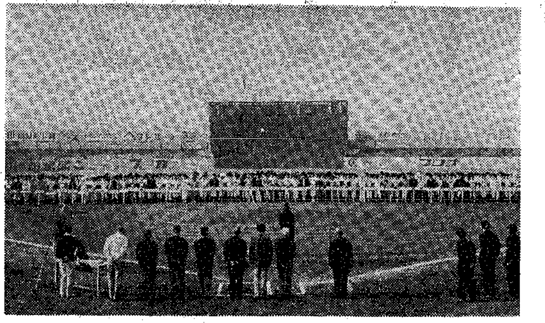
座談会

楽しい早起き野球大会

ことしは百五十チームが熱戦展開

新潟市勤労者早起き野球大会が行なわれるようになってことしで四年。いまではすっかり野球愛好者の間に根をおろし、新潟市の名物的な存在にさえなりつつあります。そこで、早起き野球を愛し、毎度大活躍をされている皆さんにお集まりいただき、早起き野球の一層の発展を図る意味で座談会を催しました。



参加チームの勢ぞろい　（鳥屋野球場での開会式 ―昨年―）

出席者

- 鉄道弘済会経理部　小竹春雄
- 豆九チーム　村山俊
- 佐渡汽船チーム　川村勝一郎
- 富士クラブ　渡辺英雄
- 市野球連盟副審判長　塩谷幸男
- ＜司会＞新潟市教育委員会体育課指導主事　佐藤実

司会　お忙しいところをどうも……。さっそくですが、新潟市勤労者早起き野球のことについて、ざっくばらんなお話しをお願いします。最初に、ことし優勝の鉄道弘済会の小竹さん、今大会の勝算といったところから……。

小竹　私どものチームは、ふだんはソフトボールなどをやっていまして、あまり野球の試合をやってないんです。だから、いいとこ三回戦くらいまで行けば、と考えていました。

司会　そうすると、予想以上に勝ちすぎた……。（笑い）

小竹　いやあ、勝てば勝ったで欲が出まして、尻上がりに気合いがはいりましたね。

司会　塩谷さん、いかがですか、ずっと試合をご覧になって……。

塩谷　キビキビしたプレーをするチームがかなりあり、気持ちがいいですね。

司会　富士クラブさんは、一昨年・昨年と優勝されている。ことし勝てば三連勝というところだったのに惜しかったですね。

渡辺　ええ、チーム全体が三連勝を悲願にしていたんですが、昨年のレギュラーが三人抜けた。さらに、準々決勝のとき、私は出張でダメ、ほかにいま一人出られなかったし……。でもやるだけやったわけですし悔いはありません。

川村　早起き野球のいいところは勝っても負けても楽しい、というところにあるんじゃないでしょうか。

村山　やる以上は勝ちたい、という気持ちはある。しかし、ベストを尽くして敗れた場合でもけっこう楽しいですね。来年またやろう、という気になる。

〝仲よく〟をモットーに

技術は向上マナーはまだ

司会　第一回からずっと連続で出場しているチームは、たしか佐渡汽船と……。

川村　そう。うちと豆九さんと山下家具だと思います。ほかに、チームの名前が変わったとか、所属が変わったという選手もいますね。

司会　川村さんのところは、第一回のとき決勝へ進出しましたね。

川村　実は、あそこまで行くとは思いませんでしたね。なにしろ三十八年に初めてクローブを買い揃えたチームでして……。

司会　小さなマスコットの猿を連れてきていたのを覚えていますよ。ところが、第二回のときはいなかった。それで負けたのかも……。（笑い）

渡辺　うちは、ことし球場で亀の子をひろいましてね。こいつは調子がいいぞ、ということで張り切ったんですが……。

塩谷　勝負ごとはなんでもそうなんでしょうが、やはり縁起をかつぎますね。私も、試合開始前にズパイクのひもが切れた。きょうはよくない、と思っていたら延長戦になりました。（笑い）

司会　技術は第一回のころに比べて向上したと思いますが……。

塩谷　技術のレベルは上がりましたね。だがマナーの方はまだまだという感があります。

村山　新潟市軟式野球連盟のA級選手のなかで」草野球チームなどは相手にならん「などと言う人がいる。ああいうのは慎んでほしいと思いますね。

司会　早起きの中にもランクをつけるのはどうですか。

村山　いや、あえてランクはつけない方がよいと思いますね。強いチームと試合をすることによるプラスもあるわけですから。

渡辺　同感です。

川村　そうですね。ただ、みんな仲よくやろう、ということをモットーにしてほしい。

年々〝よくしてゆこう〟

練習用の球場、市で仲介を

司会　朝早いのがたいへんだと思いますが……。

渡辺　うちの場合は、晴・雨にかかわらず必ず球場へ集まることにしているんです。

小竹　うちの方は、前日会社の寮にみんなで泊まります。チームワークをよくする点でも有効です。

村山　私の方は、朝の五時に自動車を持っている人に電話しまして、道路の道順にそって呼び集めてくるわけです。

川村　朝早いのにはなれていますから……。ふだん、北部グランドを使って練習する場合など、よそが五時なら、うちは四時に行く。（笑い）

司会　ふだんの球場探しはたいへんでしょう。

渡辺　そう、だからその意味でも早起き野球はいいですね。勝っている間は球場探しの苦労がない。（笑い）

川村　鳥屋野球場で試合できるのがうれしい。くじ引きで、鳥屋野が当たらないと、チームのメンバーに文句をいわれたりします。（笑い）

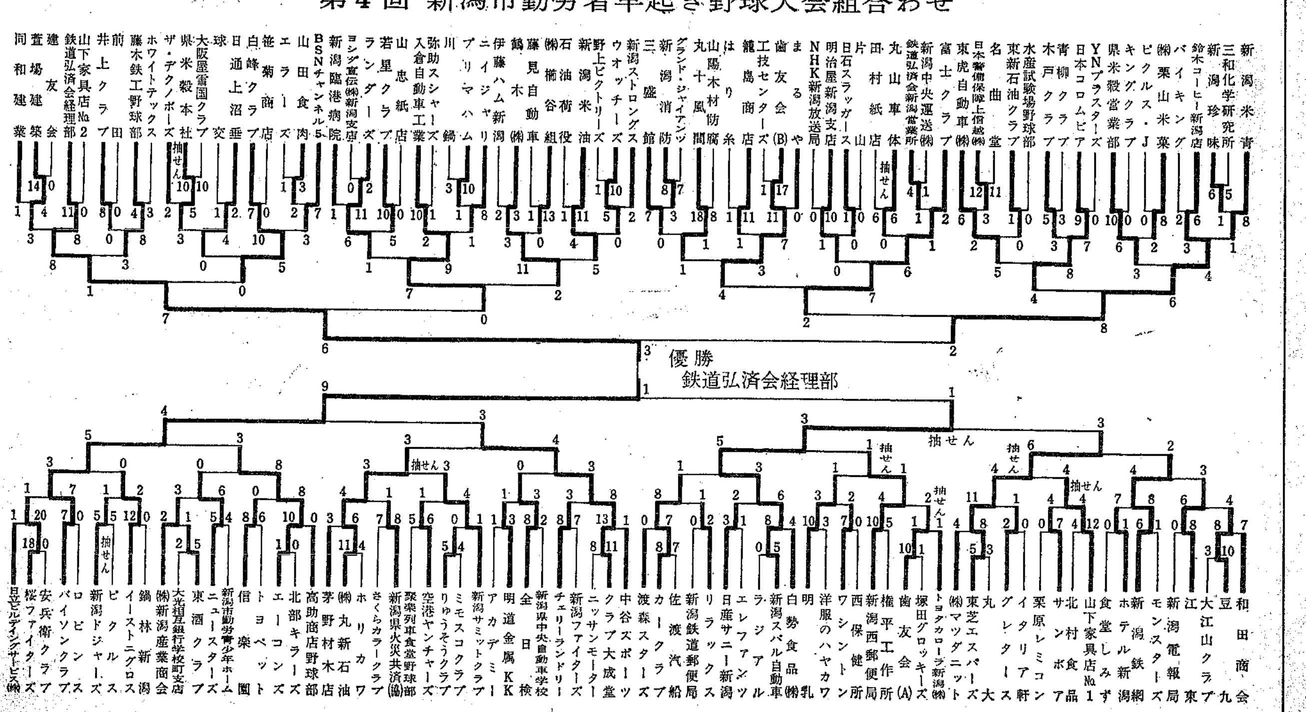
司会　実は、大会事務局としても、球場を揃えるのに苦労するんですよ。そんな経験から、学校のグランドなどを、うちの方で皆さんにあっせんできるようにもってゆきたい、と考えています。

小竹　ぜひそうお願いしたい。

司会　それには、借りたらきれいにして返す、ということがたいせつですね。早起きに参加するチームなら喜んでお貸ししましょう、というところまでマナーを向上させないと……。

川村　第一回はわずか五十九チームだったのが、年を経、回を重ねるごとに参加チームがふえてことしは百五十チーム。なお発展させたいものですね。

小竹　そうですね。みんなの力で盛り上げましょう。それからこれは市の方への提案になりますが、女子の早起きバレーボール大会みたいなのも考えられてはどうでしょう。

司会　わかりました。検討してみます。きょうはどうもありがとうございました。

第4回 新潟市勤労者早起き野球大会組合わせ